

令和4年12月吉日

関係各位

岡崎市剣道連盟
理事長 鈴木 賢治

故合原厚先生追悼

第55回岡崎市剣道選手権大会の募集要項

平素は、本連盟に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
標記大会を下記のとおり開催しますので、ご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和5年1月29日(日) 午前9時30分開会式
- 2 場 所 岡崎市中央総合公園 武道館
(岡崎市高隆寺町字峠1番地 Tel25-7887)
- 3 主 催 岡崎市剣道連盟
後 援 岡崎市・岡崎市教育委員会
公益財団法人岡崎市スポーツ協会
- 4 種 目 次の各部における個人戦とする。
 - ① 小学生低学年の部(小学4年生以下)
 - ② 小学生高学年男子の部(小学5・6年生)
 - ③ 小学生高学年女子の部(小学5・6年生)
 - ④ 中学生1年男子の部
 - ⑤ 中学生1年女子の部
 - ⑥ 中学生2年男子の部
 - ⑦ 中学生2年女子の部
 - ⑧ 高校生男子の部
 - ⑨ 高校生女子の部
- 5 参加資格 (1) 小学生の部は、岡崎市内(額田郡を含む)の剣道教室に所属する者とする。
(2) 高校生の部は、1年生及び2年生の生徒とする。
(3) 岡崎市剣道連盟の準会員であること。
(本年度の年会費未納団体及び準会員登録の済んでいない者の参加は受け付けない。)
- 6 試合方法 (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則及び同細則並びに、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法により行う。

7 表 彰 各部とも第5位まで表彰予定であるが、参加人数により変更もありうる。(3位決定戦は行わない)。

8 申込方法 岡崎市剣道連盟のホームページより、申込書をダウンロードして必要事項を入力した申込書データを提出先アドレスへ送信してください。

ホームページ: <https://www.okazakishikendo.com/>

提出先アドレス: okazakishi.kendo@gmail.com

9 申込締切 令和5年1月8日(日)

期日厳守 締切日以降の追加申込みは、事情の如何に拘わらず一切みとめない

10 参加費 1人 800円 (傷害保険料を含む)

申込期限内に必ず団体名で振込してください。(現金書留不可)

【振込先】 三菱UFJ銀行 岡崎支店

普通 0144537 岡崎市剣道連盟

- 11 その他
- (1) 組み合わせは、主催者において行います。
 - (2) 目印(紅白の試合用タスキ)は、各自(団体)でご用意ください。
 - (3) 申し込み後の選手の変更は、当日の傷害保険の関係上認めません。
 - (4) 当日は、竹刀検査を行いませんので、事前に点検しておいてください。
 - (5) 面紐の長さは、結び目から40cm以内とし、事前に確認しておくこと。
 - (6) 中学生1年男子の部及び同女子の部において、第3位までに入賞した者は、西三河剣道連盟が行う次年度の中学生強化指定剣士の候補者とします。その他の上位選手は、次年度の岡崎市民剣道大会の結果により候補者とする場合があります。
 - (7) 大会中の事故等については保険の範囲内での応急処置はするが、その後の責任は負わないので、その旨を承諾のうえ申し込むこと。主催者で1日傷害保険に加入する。

(8) 大会参加中の映像、写真、記事、記録等のテレビ、新聞、インターネット等の記載権と肖像権は主催者に属します。

(9) プログラム、トーナメント表に選手の所属、氏名を記載しますが、本大会以外の目的には使用しません。大会成績の発表に伴い、各報道機関及び本連盟ホームページに所属・氏名を記載する場合があります。

参加者はすべて承諾のうえ参加すること。

(10) 面マスクとマウスシールドは必須です。各自で用意してください。

(11) 各団体代表は大会受付で「参加確認票」を提出してください。

(12) 集合時間、入場人数など後日ホームページにてご連絡いたします。

12 問合せ先 本大会に関するお問い合わせは、

岡崎市剣道連盟事務局 安藤彰人 (Tel 090-4211-3454) まで

第55回岡崎市剣道選手権大会 参加確認票

日 時：令和5年1月29日（日）

場 所：岡崎市中央総公園 武道館

道場・学校名：

No	氏名	出場部門番号	当日の体温	○・良好／咳・だるいなど
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				



令和4年7月吉日

各位

岡崎市剣道連盟
理事長 鈴木 賢治

大会を開催するにあたり新型コロナウイルス感染症対策として

参加者および関係者が遵守すべき事項

◆ 以下の事項に該当する場合は参加を見合わせる事

- ☐ 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭通などの症状がある場合）
体温が37.5度以上ある人や37度以上あり且つ風邪症状がある人
- ☐ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ☐ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察記録を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ☐ 基礎疾患のある人

*基礎疾患のある人が理由あって参加する場合は主治医の承認を得るものとする

◆ マスクを持参すること

- ☐ 競技中以外も常にマスクを着用すること(関係者もマスクをすること)
- ☐ 選手が試合を行う時は面マスクとマウスシールドを着用し面マスクは鼻を覆うように装着すること

◆ 選手は鑜ぜり合いをできるだけ避け、やむを得ず鑜ぜり合いになった場合は直ぐに分かれるか引き技を出し、掛け声は出さないこと(引き技の発声は認める)

◆ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

◆ 他の参加者、関係者との距離(できるだけ2mを目安に最低1m)を

確保すること(障がい者の誘導や介助を行う場合は除く)

- ◆ 大きな声での会話、声を出しての応援等は禁止とする(応援は拍手のみ)
- ◆ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ◆ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに感染の報告および濃厚接触者の有無等について報告すること
- ◆ 大会前後のミーティング等(先生による指導)においても三つの密を避けること
- ◆ 大会前後の懇親会等を控えること
- ◆ 靴を入れる袋を持参して、各自で靴の管理をすること
- ◆ 会場内へ入る時は必ず足の消毒を行うこと(会場入り口に主催者側で用意します)
- ◆ 自分の剣道具および竹刀、面手拭などを他人に使わせないこと
また他人の物を使わないこと(忘れ物をしないこと)
- ◆ ゴミ袋は自分で用意し持参した物、ゴミは必ず持ち帰り会場内で捨てないこと
- ◆ 試合が終了したら、速やかに会場(施設)から退出すること
- ◆ 大会参加確認票を必ず持参すること
- ◆ 参加者は観客席を控え場所とします
- ◆ 当日、会場内(施設)への入場人数については後日連絡します
- ◆ 着替えは原則自宅ですませておく
やむなく大会会場で更衣室(更衣場所は設けます)を利用する場合は密を避けるため人数制限をかけます
- ◆ 全日本剣道連盟、愛知県剣道連盟の「新型コロナウイルス感染症感染拡大対策の大会ガイドライン」に沿って行います
- ◆ プログラム、トーナメント表に選手の所属、氏名を記載しますが、本大会以外の目的には使用しない。また、各報道機関及び本協会ホームページに所属・氏名を掲載する場合があるので、参加者すべて承諾の上で参加してください。

令和4年11月11日

西三河剣道連盟会員各位

西三河剣道連盟

理事長 大田 義弘

次ページのとおり当連盟につきましては、全日本剣道連盟の指導に沿ったコロナ対策に準じて事業を展開してまいります。

全日本剣道連盟発信の 次ページ「PCR・・・囲み罫線内」の対応についての検査にかかる費用はそれぞれに個人様にて負担して頂くこととなりますので御承知おきください。
よろしくご理解、ご対応をお願いいたします。

以上

和 3 年 8 月 9 日

都道府県剣道連盟 御中

公益財団法人全日本剣道連盟

感染者が出た場合の PCR 検査・抗原検査の実施について

最近、全日本剣道連盟（以下、全剣連）の新型コロナウイルス感染症報告システムへの報告が増えています。これまでは剣道の稽古と直接的に関連しないものがほとんどだったのですが、デルタ株の流行拡大とともに、剣道人が稽古後に PCR 検査陽性となったという事例が増えつつあります。

この点、以下に大事なことをお知らせします。

これまでは、面マスクとフェイスシールドの着用により、相手からの直接的な飛沫による感染はほぼ防げていたのですが、感染性の高いデルタ株では目に見えないような空気に漂うマイクロ飛沫（＝間接的な飛沫）を浴びても感染が拡がることがわかっています。つまり、面マスクやフェイスシールドを着用していても、ウイルスを大量に排出している人が近くに居ると、感染が防げない可能性があるのです。

以上のことから、もし剣道の稽古後に同じ道場やクラブで感染者が出た場合には、稽古に参加していた人たち全員にも感染が拡がっている可能性があると考えるべきです。

このことから、同じ稽古に参加していた人たちには、必ず全員、PCR 検査あるいは抗原検査を受けるように勧めてください。現在の厚生労働省の指針では、いわゆる濃厚接触者のみが検査を受ければいいのですが、デルタ株流行の折、全日本剣道連盟としては以下のようにお願いします。

「PCR 陽性者が出た場合、同じ稽古に参加していた人たち（見学者を含む）には全員、PCR 検査あるいは抗原検査を受けるように指示してください。そして、その最終的な結果を全剣連の新型コロナ報告システム

(https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdTeD0AC0ehwGm1_EQ5zvOH9rN_ZXQiS2NGrVODxIRTKhFGVw/viewform) を用いて報告するようにお願い致します」。

以上